

塩害対策用ECメーターの販売

東日本大震災で被災された皆さまならびに関係者の皆様には、心からお見舞い申し上げます。

1日も早い復旧をお祈り申し上げます。

地震による大津波により、大量の海水が流入した農耕地も多いかと思えます。塩分濃度の濃い海水の流入により塩害によって作物の生育不良が懸念されます。

塩害の発生する恐れのある圃場か否かを判断する目安として、土壌のECを測定することが有効です。

- ・ ECの測定法

水：土＝5：1の割合でよく振りませ、その上澄みをECメーターで測定する。

- ・ 対策が必要な圃場

EC値0.5～1.0mS/cm以上の場合は塩害の発生が懸念されます。耕起、湛水、代かき作業、静置、排水を行い、土壌のECを測定します。数値が下がるまでこれを繰り返します。

ポケットECテスター ECHigh



測定範囲：0.0～19.90mS/cm
分解能：0.1mS/cm
精度：±1% (FS)

特別価格 ¥9,400(税別) 送料込



付属品

測定容器（目盛どおりに水と土を入れ、
良く振ると、水：土＝5：1の液が出来ます）
校正用標準液（48ml）

※数量に限りがありますので、販売を津波で被災された地域のみに限らせていただきます。

販売対象地域：岩手、宮城、福島、茨城、千葉各県の被災地域

また、誠に勝手ではございますが、なくなり次第販売終了とさせていただきます。

お問い合わせは、info@demetra.co.jp まで。